

小学校放課後活動実証事業に関するアンケート結果

日進市教育委員会学習政策課

令和6年9月から11月で実施した北小学校での放課後活動実証事業について、北小学校の児童及びその保護者を対象に、実施後アンケートを行いました。いただいたご意見をもとに、今後の市内小中学校の部活動の在り方について、検討いたします。

1 アンケート概要

(1) 調査期間

令和6年12月13日(金)から令和6年12月20日(金)まで

(2) 対象者

北小学校の児童及びその保護者

(3) 回答率

	児童数(※)	回答数	回答率
1年生	88人	14件	15.9%
2年生	107人	20件	18.7%
3年生	90人	19件	21.1%
4年生	94人	22件	23.4%
5年生	85人	15件	17.6%
6年生	121人	13件	10.7%
合計	585人	103件	17.6%

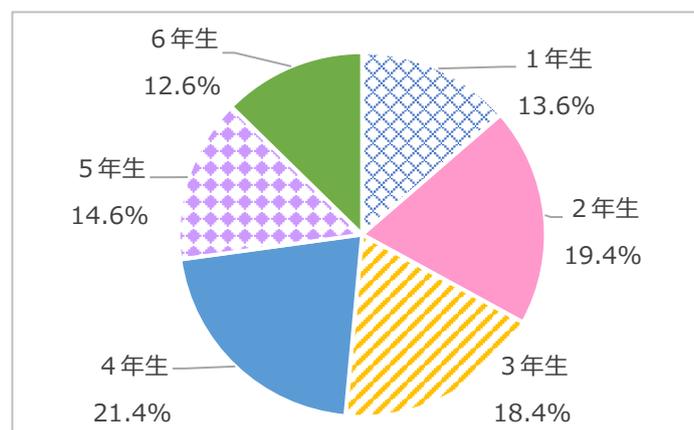
(※) 児童数は令和7年1月1日現在の数字

2 アンケート結果

【1 回答者(お子様)の属性について】

① 学年を選んでください。

1年生	14人
2年生	20人
3年生	19人
4年生	22人
5年生	15人
6年生	13人

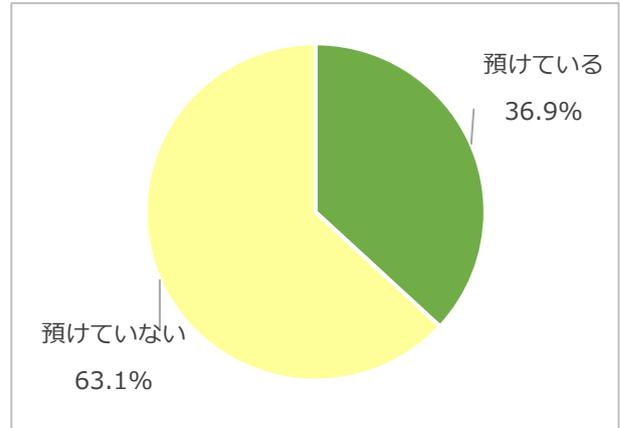


【2 お子様の放課後活動について】

② お子様を放課後児童クラブ、放課後子ども教室や民間児童クラブ等に預けていますか。

預けている	38人
預けていない	65人

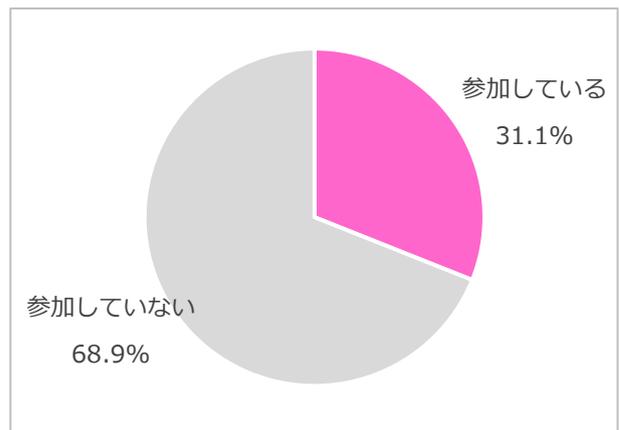
「預けている」と回答した割合について、学年別にみると、1～3年生の低学年は50.9%に対し、4～6年生の高学年は22.0%となっています。



③ お子様は部活動に参加していますか。

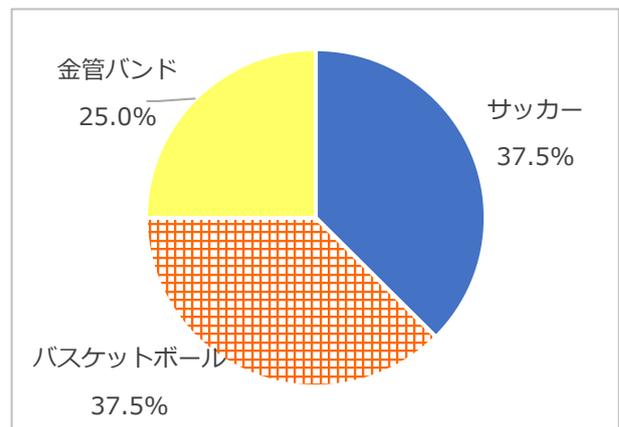
参加している	32人
参加していない	71人

部活動は4年生以上で実施しているため、4年生以上の学年別にみると、「参加している」と回答した割合について、4年生81.8%、5年生66.7%、6年生30.8%となっています。6年生については、部活動を引退している児童が多いことが考えられます。



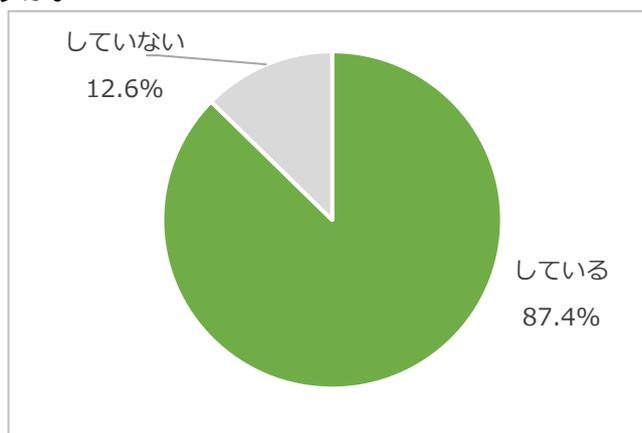
④ 参加している部を選んでください。

サッカー	12人
バスケットボール	12人
金管バンド	8人



⑤ お子様は部活動以外の習い事をしていますか。

している	90人
していない	13人



87.4%の児童が習い事をしています。部活動参加対象の4年生以上で、部活動に参加している児童で部活動以外の習い事に参加している率は81.3%、部活動に参加していない児童で部活動以外の習い事に参加している率は83.3%となっており、部活動の参加の有無に関わらず、部活動以外の何らかの活動を行っている割合が高いことがわかります。また、習い事の種目は、「スポーツ系」、「文化芸術系」、「学習系」など多岐にわたっています。

⑥ 習い事の種目・団体名を教えてください。(任意)

【複数回答可。自由記述のため、同一と推測される種目・団体名は統合しています。】

【スポーツ系】	ダンス、サッカー、バスケットボール、スイミング、テニス、体操、空手、野球、陸上	65件
【文化芸術系】	エレクトーン、ピアノ、習字、音楽、美術	23件
【学習系】	学習塾、英語、家庭教師、そろばん、プログラミング、算数、国語、通信教育	30件

【団体名】

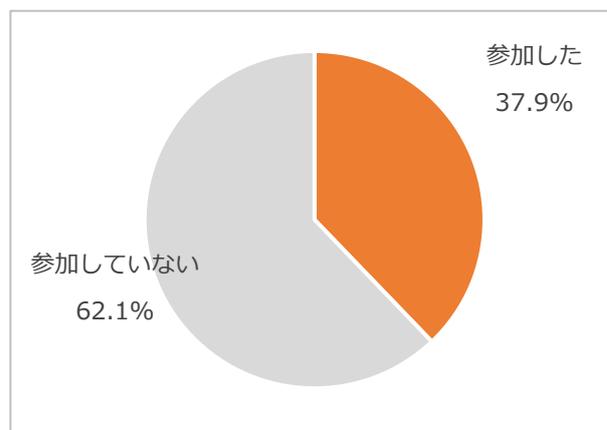
コパン、FCビアンコ、studio zoo、winners、ビートスイミング、wvss、アクシス、おひさまルーム、公文、カワイピアノ、ランニングクラブ、日進ジュニアソフトテニスクラブ、ジュシーチアーズ、シルフィード、ニッケ、ビート、ヤマハ、オーシャン、ユースシアタージャパン、学研教室、コナミ、水風会名東、相川書道教室、プレジール体操教室、長久手ミニバス、田中書道学院、日進キッコローズ、明倫ゼミナール

【3 実証事業について】

⑦ 今回の実証事業に参加しましたか。

参加した	39人
参加していない	64人

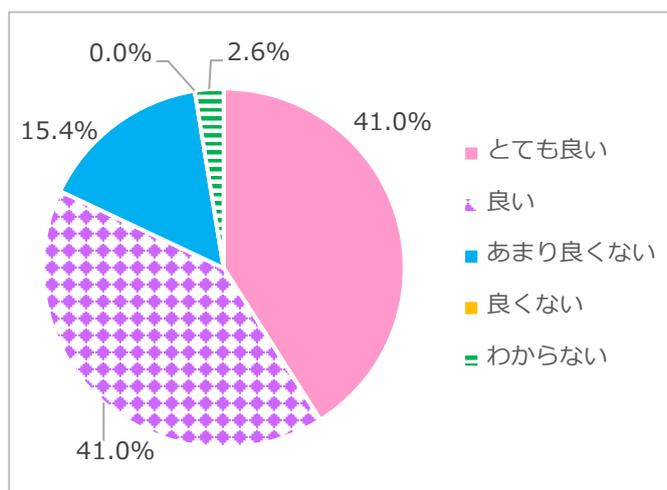
学年別にみると、参加したと回答した割合は1年生35.7%、2年生55.0%、3年生36.8%、4年生22.7%、5年生40.0%、6年生38.5%となっています。



⑧ 質問7で「参加した」と答えた方にお聞きします。今回の実証事業についてどう思いましたか。

とても良い	16人
良い	16人
あまり良くない	6人
良くない	0人
わからない	1人

「とても良い」「良い」を合わせると、82.0%が「良い」と回答しています。



⑨ 質問8で「とても良い」・「良い」と答えた理由は何ですか。(任意)

【体験機会の充実】

- ・ eスポーツという未体験の内容が良かった。
- ・ 興味のある内容を選択できたのでよかった。
- ・ 色々なスポーツを学校の友達と一緒に体験できた。
- ・ 普段やれない活動ができたので、いい経験になったと思う。
- ・ 子どもがやりたいと言った種目に、気軽に参加させることができた。
- ・ 本当に継続してやりたいことなのかを図る良い機会になった。
- ・ 新しいことに挑戦できた。

- ・家では習わせられない色々な種類の体験ができた。
- ・いくつかのスポーツを体験することができ、自分が好きなスポーツを見つけることが出来るので良いと思う。

【保護者の負担軽減】

- ・開催場所が学校なので移動に時間を取られない。
- ・学校で体験出来るので、送り迎えが楽だった。

【その他意見等】

- ・子どもが楽しかったと言っていた。
- ・小学校部活動に憧れがあったけれど、学年的に参加せずに廃止となってしまうので、代わりになるものがある事が良いと思う。
- ・子どもが有意義な時間を過ごせたと思う。
- ・やったことないスポーツを教えてもらい、楽しさが分かったようである。

新たな体験活動に対する充実感とともに、学校という場所で実施できることによる保護者の負担軽減に関する意見が多くありました。部活動を廃止した後も、保護者は「子どもたちが体験する機会の提供」について、学校内で行われることを求めています。

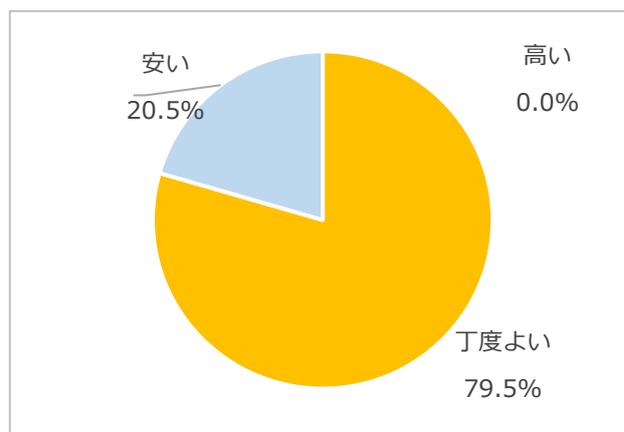
⑩ 質問8で「あまり良くない」・「良くない」と答えた理由は何ですか。(任意)

- ・形式的に環境が用意され体験することはできたが、その体験を参加者で共有し感動することはなかったと感じる。事務的な対応であり、教育現場の延長と期待して参加させたが期待はずれであった。
- ・教える人が大学生だったからか、ひとりぼっちの子のサポートが出来ていなかった。バトミントンはペアでないと出来ないからこそ相手がいない子のサポートは必要だと思う。教える人はきちんとした人が良い。
- ・プログラミングに参加したが、グループによっては高学年に逆らえず、自分の番が回ってきてもやらせてもらえなかったそう。
- ・指導というより見守りをしていたという印象。
- ・迎えが困った。待たされた。

どの種目であっても、指導能力だけではなく、子どもたちへの対応を含めた指導者の質が求められています。

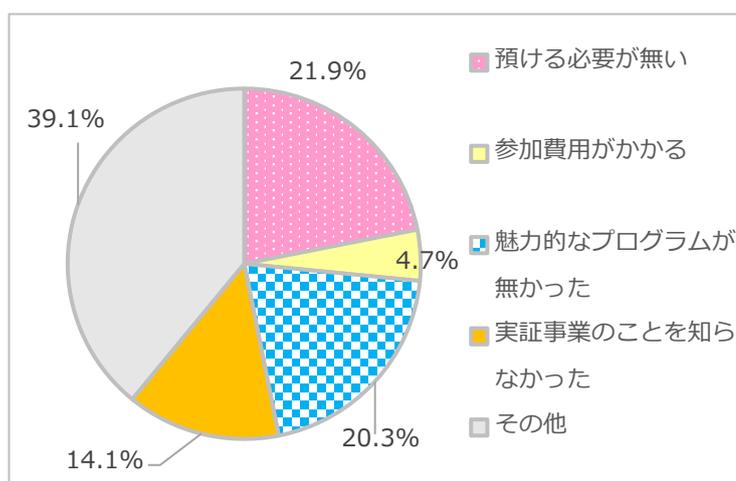
⑪ 質問7で「参加した」と答えた方にお聞きします。実証事業の参加費用についてどう思いましたか。

高い	0人
丁度よい	31人
安い	8人



⑫ 質問7で「参加していない」と答えた方にお聞きします。何故、実証事業に参加しなかったのか教えてください。

預ける必要が無い	14人
参加費用がかかる	3人
魅力的なプログラムが無かった	13人
実証事業のことを知らなかった	9人
その他	25人



参加しない理由として「預ける必要がない」、「魅力的なプログラムが無かった」と回答している方が多いです。また、回答項目ごとにみると「実証事業のことを知らなかった」と回答があったのは1～4年生までであり、5・6年生の高学年では0%でした。「魅力的なプログラムが無かった」と回答したのは、3～6年生のみであり、1・2年生では0%でした。

⑬ 質問12で「その他」と答えた方にお聞きします。（任意）よろしければ理由をご記入ください。

【開催日程、運営形態などの事業体制に関すること】

- ・興味はあったが、他の習い事や予定との都合が合わなかった。

- ・17時にお迎えが必要だったので、キャンセルした。
- ・募集人数が少ないから当たらないだろうと思って応募しなかった。
- ・2年生は対象外と思っていた。
- ・指導者が学校外の方だったため、子どもが一步を踏み出せなかった。
- ・一年生と言うこともあり、どうしたらいいかわからなかった。
- ・申し込みのタイミングを逃した。

【保護者負担の増加】

- ・親の送迎が必要であり、兄弟で好みも違うため行きたくても行けなかった。
- ・手続きが面倒だった。
- ・保護者が働いているため、送迎ができない。
- ・仕事をしているので、迎えには行けないため、迎えに行って参加費を払うという形式が無理だった。

【その他意見等】

- ・子どもが学童の方が良いと言っていた。
- ・子どもが興味を示さなかった。
- ・本人がやらなくても良いと言った。

アンケートの結果からは、情報伝達の改善、申込み等手続きの簡素化、プログラム内容の充実が課題として考えられます。

また、スケジュール調整や送迎に関する問題が多く挙げられているため、保護者や児童のライフスタイルに合わせた柔軟かつ豊富な活動環境の提供が求められています。

⑭ 今後の取組へのご意見やご感想などがありましたらご記入ください。(任意)

【参加費、支払い方法に関する意見】

- ・費用は都度払いではない方が良い。
- ・費用の支払い方法を引き落としができるなど考慮してほしい。
- ・安いので手軽に通わすことができた。
- ・指導者探しは難しいと思うが、きちんと指導してくれる人が来てくれるのであれば、ある程度の参加費はお支払いしたい。

【活動時間・曜日に関する意見】

- ・いろんな曜日で開催されると嬉しい。

- ・祝日の活動は参加しにくい。

【送迎等に関する意見】

- ・送迎は親任せになると、共働き世帯では参加が難しい。
- ・活動が終わったらそのまま学童に行くことができるなど、実施方法を工夫してほしい。
- ・フルタイムで働いている親は 17 時に迎えに行くことは難しい。
- ・4 年生以上の参加であれば、部活と同じように、子どもだけの下校を可能として欲しい。
- ・部活動のときのように、分団下校であると安心感がある。
- ・今のお迎えの方法だったら、民間の習い事を送迎した方が楽。
- ・お迎えの待ち時間もあり、駐車場も混み、親の拘束時間が長すぎる。
- ・部活動のような位置付けで実施するのであれば、お迎えではなく分団下校にして欲しい。

【種類・回数・内容に関する意見】

- ・色んなことに挑戦をしたい時期だと思うので、色んな選択肢があるとよい。
- ・体育系の種類をもう少し増やしてほしい。
- ・金管バンド部を希望していたので、今後も楽器を使える活動があったら嬉しい。
- ・日本の遊び活動では 2 回同じ内容だったのが残念。
- ・これからも種目や回数など増やして行ってほしい。
- ・思った感じと違った講座もあったので、詳細を詳しく書いてほしい。
- ・部活が減る分、家にいる時間が長くなるので何かやってほしい。
- ・スポーツについては体格差があるので、上級生に比べてできなかったと落ち込んでいた。まずはそのスポーツの楽しさを教えてもらえるとやる気になると思う。
- ・プログラミングに参加したが、内容は親は分からないので他と比べようがない。
- ・ぜひ来年度以降も実施して欲しい。
- ・3 か月間限定で実施があったが、年間を通じて継続的に続けられると嬉しい。
- ・子どもたちに色々なスポーツを体験してもらい、自分に合った楽しい事を見つかるとうい。

【部活動の継続に関する意見】

- ・子どもが 4 年生になったら入りたいと言っていた部活がなくなり残念。
- ・部活を楽しんでいるので、続けてもらいたい。

【子どもの成長・体験の成果に関する意見】

- ・従来の部活動は、子どもたちの精神的・身体的・技術的成長と併せ公共心の育成も図ることを目的とし、その活動に親子で、部内で、その感動を共有できたと感じてきた。あくまで教育の一環として捉えてきたので、今後部活動の代用として公共施設を使用して募集を

するならその方向性は持続してほしい。

- ・ただの放課後の子どもの居場所づくりのための活動なら、別の施設でその目的をうたったうえで募集してほしい。
- ・普段できないことを体験できてとても本人は満足していた。子どもの興味の幅が広がり、とても良い取組だった。
- ・子どもが楽しんで参加していた。
- ・子ども同士の関係性を知らないことで問題が起きやすい可能性があるため、配慮が必要。
- ・スポーツの楽しさを教えてもらえるとやる気になる。
- ・子どもたちに色々なスポーツを体験してもらい、自分に合った楽しいことが見つかるというと思う。

【その他意見等】

- ・教えてくださる指導者がきちんとしている場合は、参加させたい。
- ・今回の活動の様子を紹介してもらえると、興味を持つきっかけになる。
- ・子どもが興味を持ったら参加させたい。
- ・1年生から参加できたことが良かった。
- ・子どもの関心のなさから不参加となったが、取組自体としては子どもの選択肢が増えるので良い。
- ・この取組の代わりに、学校の先生方が授業やクラス運営に力を注いでいただける環境を整えていていただきたいと思う。
- ・取組自体は良いものだと思う。
- ・プログラミングに参加した際、子ども同士の揉め事にちゃんと対応してくれなかったと、子どもから聞いた。

アンケートの結果からは、放課後活動実証事業に対しては、概ね好意的な意見が多いことが伺えますが、改善要望も多く見受けられました。特に、送迎や参加費の支払い方法に関する部分での要望が多くありました。送迎については、子どもだけでの下校や送迎が可能となる時間までの活動など、特に共働き家庭への配慮が求められています。

学校施設を利用した活動ですが、学校とは切り離された活動であるということを保護者にも理解していただきながら、子どもが多様な経験をすることができる場を提供していく必要があります。